

西日本建物管理株式会社

環境活動レポート



報告対象期間 2014年6月1日～2015年5月31日

発行日：2015年11月1日

【目次】

① トップメッセージ	… 2
② 事業活動に係る環境配慮の方針等	… 3
③ 主要な事業内容、対象とする事業年度等	… 4
④ 事業活動に係る環境配慮の計画	… 5
⑤ 事業活動に係る環境配慮の取組の体制等	… 6
⑥ 事業活動に係る環境配慮の取組の状況等	…7～8
⑦ 代表者による全体評価と見直しの結果	…8～9
⑧ 製品等に係る環境配慮の情報	… 9
⑨ その他	… 10

① トップメッセージ

西日本建物管理株式会社は昭和36年10月2日設立以来、岡山県下の病院・オフィス・学校・公共施設などの総合ビルサービスを提供して実績を上げて参りました。「私たちは先進性とチャレンジ精神で、お客様の繁栄と幸福を追求していきます。さらに一人ひとりが素晴らしいと言える企業を目指し、他に類のないシステムと絶えざる教育をもって実現に努めます」を企業理念に、お客様の生活環境に直結する清掃・環境測定・貯水槽給水設備・防虫防除等の各種管理業務・廃棄物収集運搬業務、さらには併設するリフォーム事業部を展開する上でも、当社が環境や社会問題に倫理的な責任を果たす必要があり、業界の中でも早い段階で「エコアクション21」の認証・登録を2004年11月取得しました（認証・登録番号 0000019）。本環境報告書は、当社における「エコアクション21」の活動を総括し、1年間の成果をまとめたものです。当社にかかわる皆様には、本報告書を通じて、当社の環境活動にご理解いただければ幸いです。今後とも、「お客様の繁栄と幸福を追求」に努め、社内における環境活動の継続・改善ならびにお客様に対するサービスの提供及び、環境・エコ製品の提供を推進し、そして、お客様とともに地球環境を大切にし、地域に貢献できるよう、また、信頼をいただけるよう全社員で取り組んで参ります。

西日本建物管理株式会社

代表取締役 林 茂樹

② 事業活動に係る環境配慮の方針等

☆ 基本理念

「 お客様のしあわせが 私たちのしあわせです 」

1. 私たちは、お客様と共に地球環境を大切にします
2. 私たちは、お客様と共に地球資源を大切にします
3. 私たちは、お客様と共に生活環境を守る努力をします

☆ 行動指針

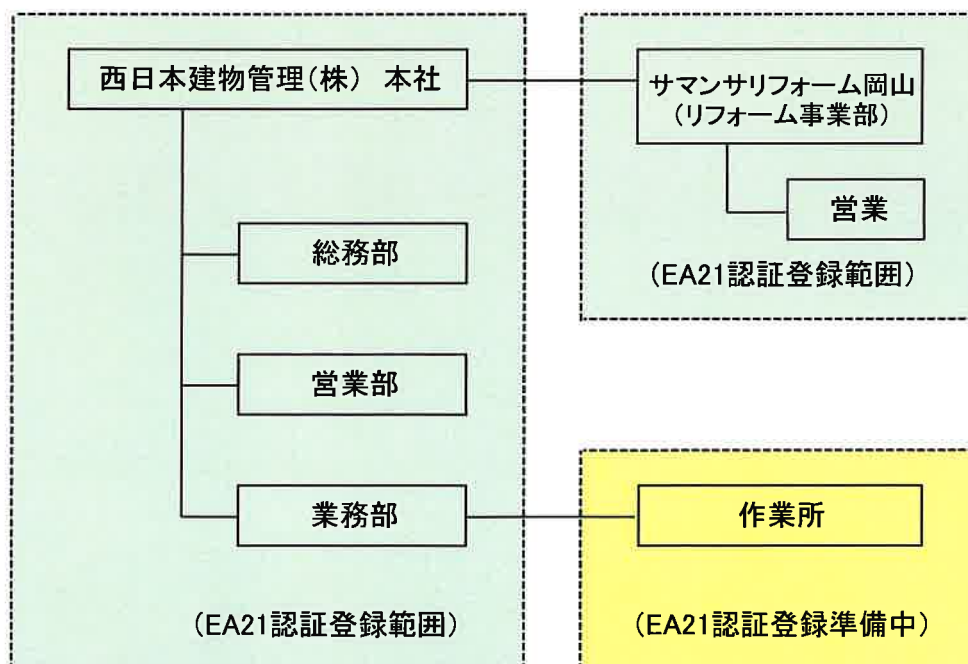
私たちは、温暖な気候に恵まれ、自然豊かな岡山の地に育てられました。本社及び作業所の環境負荷の削減に努め、この地域の一員として未来が見える暮らしを支え、子供たちの将来のために私たちができる環境活動を全社員で取り組む決意をしました。

- (1) 電気・水道の省エネを推進します。
- (2) コピー用紙の使用量削減に取り組めます。
- (3) 自動車燃料の消費量削減をはかります。
- (4) 廃棄物の削減とリサイクルに取り組めます。
- (5) お客様と共に環境負荷削減に努めます。
- (6) グリーン購入に取り組めます。
- (7) 環境関連法規等の遵守を誓約します。
- (8) 全社員の意識向上に努めます。
- (9) 環境方針及び活動報告書は、一般にも公開します。

制定日 2003年 11月 11日
改定日 2014年 06月 01日

③ 主要な事業内容、対象とする事業年度等

- (1) 事業所名及び設立年月日
西日本建物管理株式会社（昭和36年10月2日 設立）
- (2) 所在地
岡山市北区内山下2丁目11番18号 共済会館ビル5階
【本社】
TEL (086)232-0844 FAX (086)232-0983
【リフォーム事業部】 サマンサリフォーム岡山
TEL (086)232-0835 FAX (086)232-0836
- (3) 代表取締役
林 茂樹
- (4) 資本金
1,000 万円
- (5) 事業所規模
社員数 163名（パート・嘱託社員含む）
- (6) 事業内容
清掃管理・設備管理・環境測定管理・貯水槽給水設備管理
防虫防除管理・警備保障・サービス管理・廃棄物収集運搬
リフォーム事業部（サマンサリフォーム岡山）
- (7) 環境保全関係の責任者及び担当者
環境管理責任者 石川 光宣
担 当 者 遠藤 由紀子
- (8) 組織図及び対象範囲（EA21認証登録範囲）



- (9) 対象期間
2014年度（2014年6月1日～2015年5月31日）

④ 事業活動に係る環境配慮の計画

- (1) 環境目標 ☆ 目標値は、全環境負荷に対して前年度(2013年度)比各1%削減
(※グリーン購入は、前年度比1%増)

《表一》

項目		2013年度実績	2014年度目標値
CO ₂ 排出量	総排出量	38,593.2 CO ₂ -kg/年	38,207.2 CO ₂ -kg/年
	1人当たり	2,200.0 CO ₂ -kg/年	2,178.0 CO ₂ -kg/年
	(内 訳) ※CO ₂ 排出係数(購入電力…0.719 / 自動車燃料…ガソリン2.32・軽油2.62)		
	購入電力)	9,985.5 CO ₂ -kg/年	9,885.6 CO ₂ -kg/年
	1人当たり	566.8 CO ₂ -kg/年	561.1 CO ₂ -kg/年
	自動車燃料	28,607.7 CO ₂ -kg/年	28,321.6 CO ₂ -kg/年
	1人当たり	1,633.2 CO ₂ -kg/年	1,616.9 CO ₂ -kg/年
1台当たり	2,620.7 CO ₂ -kg/年	2594.5 CO ₂ -kg/年	
排水量		161.0 m ³	159.4 m ³
1人当たり		9.2 m ³	9.1 m ³
廃棄物発生量		524.7 kg	519.5 kg
1人当たり		29.7 kg	29.4 kg
化学物質発生量		1,740.0 ℓ	1,722.6 ℓ
※ (洗剤・剥離剤・WAX)の発生量。…PRTR法該当品の取り扱いはありません。			
グリーン購入		43,981 円	43,452 円

- (2) 環境負荷の実績 ☆ 目標値は、全環境負荷に対して前年度(2013年度)比各1%削減
(※グリーン購入は、前年度比1%増)

《表二》

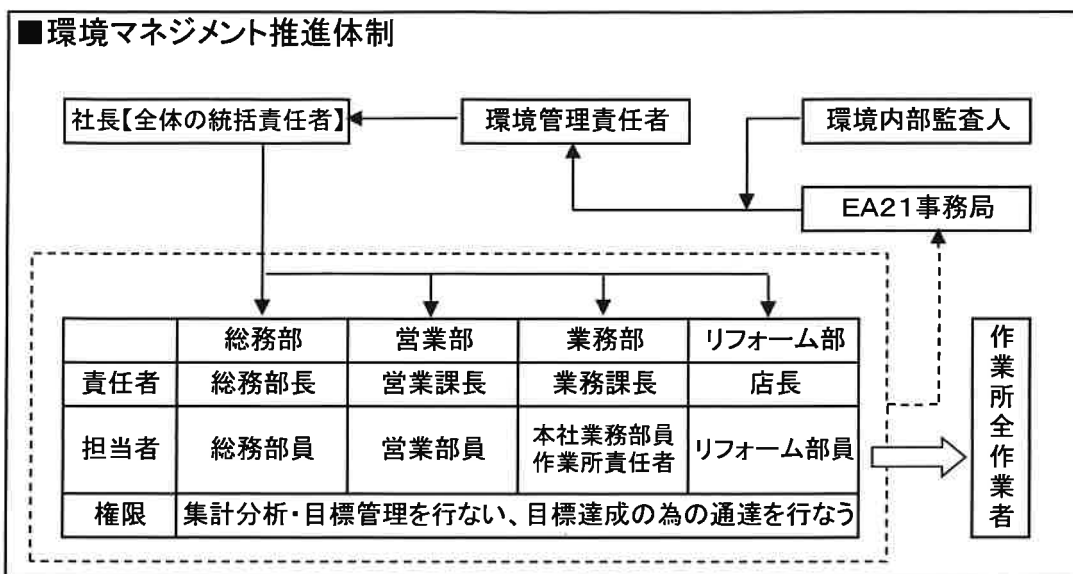
環境への負荷		単位	2014年度目標	2014年度実績	達成率
温室効果ガス排出量	二酸化炭素総量	CO ₂ -kg	38,207.2	35,747.9	107%
	1人当たり	CO ₂ -kg	2,178.0	2,071.8	105%
	(内 訳) ※CO ₂ 排出係数(購入電力…0.719 / 自動車燃料…ガソリン2.32・軽油2.62)				
	購入電力総量	CO ₂ -kg	9,885.6	8,911.3	111%
	1人当たり	CO ₂ -kg	561.1	517.1	109%
	自動車燃料総量	CO ₂ -kg	28,321.6	26,836.6	106%
	1人当たり	CO ₂ -kg	1,616.9	1,554.8	104%
1台当たり	CO ₂ -kg	2,594.5	2,268.5	114%	
排水量	下水道総量	m ³	159.4	167.0	95%
	1人当たり	m ³	9.1	9.7	94%
廃棄物発生量	一般廃棄物総量	kg	519.5	571.3	91%
	1人当たり	kg	29.4	33.2	89%
化学物質発生量	(洗剤・剥離剤・WAX)	ℓ	1,722.6	2,020.0	85%
グリーン購入	購入金額	円	43,452	54,020	124%

☆ 環境施策の将来構想

- (1) 清掃方法の変更(ドライ清掃化比率UP)に伴う汚水の削減
パーフェクトドライシステムの技術・判断力を身につけ、床洗浄の回数を減らし汚水及び化学物質発生量(洗剤・剥離剤・WAX)の削減に繋げたい。

⑤ 事業活動に係る環境配慮の取組の体制等

- (1) 環境配慮経営を実行するための組織体制
- (2) 全社的な経営組織における位置付け



(3) 環境マネジメントシステム(EMS)の構築及び運用状況

■EA21認証・登録取得状況

当社では、2004年11月本社において、「エコアクション21」の認証・登録を取得しています(認証登録番号 0000019)。リフォーム事業部(営業のみ)は、2013年度更新審査にて認証・登録を完了しました。業務部の作業所においては、「エコアクション21」の認証・登録取得に向けて準備を進めています。

☆ EA21の認証・登録取得状況及び計画

拠点名	EA21認証・登録取得時期
本社	2004年11月認証・登録
リフォーム事業部	2013年度認証・登録
作業所	認証・登録に向けて準備中

(4) 環境報告の信頼性に係る内部統制(情報チェックの社内体制等)

■環境内部監査の実施

当社では、本社各部署及びリフォーム事業部・作業所を対象に環境内部監査を年1回実施しています。内部検査員は、指定された研修を受け監査人としての基準を満たした社員が任命されます。また、本社ではEA21の外部審査も受けています。2014年度の内部監査では特に指摘事項はありませんでしたが、お客様(顧客)管理が中心となる作業所においては、今後EA21認証・登録に向けてより改善活動が必要となり、お客様(顧客)と共にすすめる環境マネジメントシステムの強化が必要となってきます。

⑥ 事業活動に係る環境配慮の取組の状況等

(1) EA21環境活動

(1) CO₂排出量

《表-2参照》

【 取り組み結果 】

目標に対して、総排出量約7%の削減結果を上げることが出来ました。

- ① 購入電力…夏場の空調使用量(冷房)が減少となり、約1割削減できました。
- ② 自動車燃料…社有車2台購入。低年式車2台を廃車、達成率は約106%。

【次年度の取り組み】

① 購入電力

室温の管理表を記録(3回/日)し、事務所内の空調管理を実施していく。
電力使用ピーク時(最大電力使用量実績)に、電力の使用量を極力抑えていく。

② 自動車燃料

社有車を順次新しいものに入れ替えしたので、低燃費車の燃費向上効果でさらに自動車燃料の低減を図る。稼働率の高い車は、高年式(低燃費)に移行して効率の良い車両運行に努める。

(2) 排水量

【 取り組み結果 】

定期作業・日常清掃の応援が増加により洗濯物の量・回数が増加。約5%増加。

【次年度の取り組み】

業務の作業量の増減が、直接影響するため難しい面も有るが、手動設定を効率よく活用し1回当たりの洗濯水使用量の削減に努める。

(3) 廃棄物発生量

【 取り組み結果 】

目標値に対して約9割の達成率となりました。

焼却は減少、埋立は前年とほぼ同量。資源廃棄物が増加。リサイクル率68%。

【次年度の取り組み】

前年度に引き続き、「3R」の徹底で廃棄物の削減を図り、資源廃棄物のリサイクル率向上に努める。「エコキャップ活動」も同時に展開する。

(4) 化学物質発生量

☆ 化学物質発生量の活動について

当社においては、「PRTR法」に該当する化学物質の使用は有りませんが清掃管理業務等で発生する大量の汚水が、環境に影響を及ぼす恐れがあるため、「洗剤・剥離剤・WAX」の購入量削減活動に取り組んでいます。

【 取り組み結果 】

定期作業の増加により、洗剤・WAX・剥離剤のいずれも発生量が増加、目標値に対し約16%の増加となりました。

【次年度の取り組み】

無駄のない購入(在庫を少なく)・使用を行ない、発生量の削減に努める。

(5) グリーン購入

【 取り組み結果 】

目標値に対して、購入金額で約2割も増加することができました。購入件数も55件→77件と140%の増加となりました。

【次年度の取り組み】

無駄な購入は控えつつ、効率の良い購入に取り組む。

(2) その他の環境活動

(1) コピー用紙購入量

紙資源の節約と廃棄物の削減意識の向上を図る一環として、事務所に於ける「コピー用紙の購入量削減活動」に取り組んでいます。

※ 枚数はA4サイズ換算での表示となります

項目	2013年度実績	2014年度実績
コピー用紙購入量	61,550 枚	66,475 枚
1人当たり	3,519.4 枚	3,834.0 枚

【取り組み結果】

前年度と比較して総購入量は約9パーセント程増加となりました。

入札関連・作業報告書等、コピー用紙の使用案件の増加によるものです。

【次年度の取り組み】

パソコン上等データで済むものは印刷しないようにする。(ペーパーレス化)

作業の報告書など、コピー用紙が必要な場面は今後増加すると思われるが、引き続き購入量の削減に努めたい。

(2) エコキャップ活動

社員の意識の向上を図る一環として、各作業所に於いてペットボトルキャップを収集する「エコキャップ活動」を展開し、廃棄物削減・資源の有効活用に取り組んでいます。また、収集・慈善団体への送付等につきましてはお客様にも協力していただき、環境方針でもある「お客様と共に環境負荷削減に努めます」を実践しています。

(3) エコアクション通信

社員への啓蒙活動として、「エコアクション通信」を発行(1回/2ヶ月)

《 主な記載内容(テーマ) 》

- ◎ 地元自治体の環境・エコ活動取り組み(HP・広報誌など活用)
- ◎ 季節ごとの環境・エコの取り組みについて
- ◎ 社員からの要望によるもの

⑦ 代表者による全体評価と見直しの結果

(1) 環境管理責任者から代表者への報告

項目	内容
報告日	① 2015年 10月 6日 EA21システム運用状況全般について報告
使用した資料	① 環境方針 ② 廃棄物・エネルギー・水道使用量の削減施策 ③ 廃棄物・エネルギー・水道使用量使用グラフ ④ 教育・訓練実施及び資格取得計画 ⑤ 法令要求事項一覧表 ⑥ その他関連資料

(2) 代表者による評価・見直しと指示

項目	内容		
EAシステム全体の評価	社員一人一人が環境への意識を持ち、自分出来る事から取り組む事が大切です。エコアクション通信により全社員の意識向上を目指しましょう。		
システム変更の必要性	項目	必要性	④の場合の具体的指示
	環境方針	有	無
	環境目標	有	無
	環境活動計画	有	無
	EA21システム	有	無
見直し指示の根拠	EA21啓蒙活動の「エコアクション通信」の内容をより理解しやすいものとして、全社員の意識を高めて下さい。		

(3) 環境管理責任者の処置

項目	内容
代表者の指示に対する 是正処置の状況	<p>① エコアクション通信を作成・発行するにあたり、「社員がどのような情報・内容を求めているか?」、また、現在の発行頻度でも、意識の向上を求めることができるのかを事務局として、来期の活動課題として確認。</p> <p>② 2015度の「エコアクション通信」の発行は、2ヶ月に1回を継続とする。</p>

⑧ 製品等に係る環境配慮の情報

(1) 環境負荷低減に資する製品・サービス等

<p>■当社の取組</p> <p>総務部 事務資材の購買に関しましては、グリーン購入対象品を積極的に購入しています</p> <p>営業部 売り上げやお客様からのご要望を交えながらも、環境・エコに配慮した製品・サービスを積極的にご提案させてもらっています</p> <p>業務部 汚水の出ない床の管理方法として「パーフェクトドライシステム」や、洗剤を使用しなくても床の洗浄ができるパッドの導入をすすめています。また、使用する洗剤・WAX等においても環境・建物・人に優しい製品を購入使用しています。</p> <p>リフォーム事業部 環境・エコに配慮した製品(太陽光発電や断熱ガラス・節水型トイレ・ノンワックスのフローリング材・LED照明等)お客様のご要望にそってご提案させてもらってます。</p>

⑦ その他

(1) 環境関連法規等の遵守状況の確認並びに違反、訴訟の有無
《表-3》

内 容	環境関連法規	関係省庁・機関	指摘
①環境測定管理業務	建築物衛生法	厚生労働省・岡山県生活衛生課	無
②貯水槽給水設備管理業務			
③防虫防除管理業務			
④環境改善業務			
④設備管理業務	消防法	総務省・各管轄消防署	無
⑤廃棄物	廃掃法	環境省・岡山市環境局	無
⑥グリーン購入	グリーン購入法	環境省・岡山県循環型社会推進課	無

◎ 違反事項・関係機関からの指摘事項・提訴等 … 0件 《表-3参照》

(過去5年間の違反・指摘事項及び提訴等は有りません。)

(2) ステークホルダーへの対応状況

■ステークホルダーとの関わり		
<p>当社は、ステークホルダーの皆様との対話を重視し、事業活動に取り組み社会からの信頼を得ることを目指します。</p> <p>2004年度からは、毎年定期的にEA21の環境活動レポートを発行しており、環境配慮に関する取組状況を継続的に報告しています。</p> <p>当社の主なステークホルダー、期待・要請及び主な対話方法</p>		
主なステークホルダー	期待・要請	主な対話方法
お客様	サービスの向上 作業の品質・安全性 使用する製品の環境情報 の開示	打ち合わせ会議等への出席 アンケート 安全データシート等の環境 情報開示
従業員	職場の安全衛生の確保 環境教育による環境意 識の向上	危険予知活動の実施 エコアクション通信の配布 安全教育の実施
地域社会	災害・事故の防止 生活環境の保全	作業前の訪問・打ち合わせ 地域交流会への参加
外注業者	製品における環境情報 の共有 公正で透明な取引	当社環境方針の共有 営業担当者による打ち合わ せの実施